

町田市
に住む

15,751人にアンケート

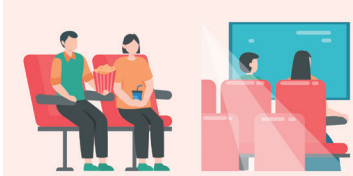


01 町田駅の再開発で望む施設

第1位
全世代

映画館

50.3%



第2位
10代-50代

ショッピングモール

フードコート

38.9%

第2位
60代以上

医療施設

医療モール

49.4%

10代は「テーマパーク・観覧車」、20代は「サウナ・ジム・温浴施設」、30代は「子ども向け室内遊び場」、40代以上は「憩いの広場・庭園」「文化・芸術ホール・アリーナ」などが高い傾向にありました。

02 都政・市政に求めるものは？

第1位
10代-50代

治安対策

51.8%

第2位
10代-50代

防災対策

44.1%

20代-40代は、子育て支援・教育の充実への期待が高く、50代以上は、高齢者支援や医療・衛生対策への要望が多くありました。

03 子育て支援で望むものは？

第1位
全世代

奨学金の減免
給付型奨学金の拡充

33.1%



第1位
30代-40代

学校の制服・体操服・学校教材費や
行事費等の無償化

37.4%

女性は育児負担の軽減や、預かり保育制度の拡充を求める声が多く、男性は経済的負担の軽減に重点を置く傾向が見られました。

04 高齢者支援で望むものは？

第1位
全世代

在宅や施設
サービスの充実

59.4%

第2位
全世代

独居高齢者を
支える環境を整備

49.4%

シルバー人材センターの機能拡充や、シニアボランティア充実の要望もあり、社会とつながりを持てる環境づくりも求められています。

公明党町田総支部でアンケートを実施し、15,751人の市民の皆様から、ご回答をいただくことができました。町田市の石阪市長は「15,000という規模のアンケートは公明党にしかできません。市民が政策選択をどう考えているかを示す非常に重要なアンケートだと受け止めました」と述べました。

東京都の栗岡副知事は、「これまで公明党からの要望で多くの政策が実現できました。今回のアンケートをしっかりと受け止めて、都としても検討していきたい」と語りました。



町田市 石阪市長(中央右)にアンケート結果を渡す
村松としたか市議ら(2025年2月18日、町田市役所で)



東京都 栗岡副知事(右から2人目)にアンケート結果を渡す
村松としたか市議ら(2025年2月18日、都庁で)

市長
「政策選択をどう考えているか
示す非常に重要なアンケート」

ご協力ありがとうございました！

町田市議会議員

村松としたか

プロフィール

- 1978年、町田市生まれ
- 町田市立南第三小学校・南中学校、都立成瀬高校、中央大学二部商学部経営学科を卒業
- 日本語教育、飲食業、美容業に従事
- 2018年、町田市議会議員に初当選。現在2期目
- 妻と2人の息子の4人家族。原町田在住。防災士



2025年度の東京都予算案 公明党の主張が実現へ



① 若者の未来を応援

奨学金の返還支援 最大
教員や技術系公務員に **150万円**

大学などを卒業後、都内の学校の教員や技術系公務員として就職した人へ、奨学金の2分の1を本人に代わって都が返還します。

2025年4月採用者からが対象で、大学の奨学金の場合は最大150万円を支援します。

若者の海外留学
短期コースで最大 **90万円** を応援

多くの若者が海外留学できるよう、渡航費や授業料などを支援します。短期コース(4週間～3カ月)では最大90万円、中長期コース(6カ月～1年)では最大315万円を支援。世界で活躍できるグローバル人材の輩出を目指します。

② さらに子育てしやすい東京へ

第1子の保育料無償化

2025年9月から0～2歳児の第1子保育料を無償化。都内全ての子育て家庭で、子の人数や所得に関係なく保育料負担が原則なくなります。

子育て世帯に **アフォーダブル住宅**

住宅価格や家賃が高騰する中でも、子育て世帯などが安心して住めるよう、200億円規模の基金を創設。市場より手頃な価格の賃貸住宅「アフォーダブル住宅」を2026年度中に供給します。

小一の壁の解消へ
学童クラブ を拡充

共働き世帯の「小一の壁」を解消するため、学校の始業前2時間を対象に地域住民や民間事業者を活用した「朝の居場所づくり」、また、児童館など既存施設を活用した「多様な居場所づくり」に取り組む区市町村を支援します。

さらに、都独自の国を上回る運営基準を満たす学童クラブを認証し、運営費等を支援する区市町村を補助して、質の向上をはかります。



③ 都民を守る

住宅の防犯対策

購入費の半額で最大 **2万円**

都民の防犯意識が高まっている状況を踏まえ、住宅の防犯カメラやカメラ付きインターホン、窓ガラス用防犯フィルムなどの購入費の半額を1世帯当たり2万円まで補助します。防犯機器等の導入を促進し、防犯対策を推進します。



④ 高齢者支援

シルバーパス

年額20,510円が **12,000円** に

70歳以上の都民が都営交通等で利用できるシルバーパスが年額20,510円から12,000円に4割値下げします。さらに、2025年度にICカード化も目指します。

※住民税非課税者や所得が135万円以下の方は変わらず1000円

